

# 2019年度事業計画

新潟いのちの電話

## 1 電話相談事業の継続実施

今年度、開局 36 年目を迎えます。今年度も「いのちの電話」本来の目的である 365 日 24 時間相談体制を維持し、継続実施してまいります。

このためにボランティア電話相談員の募集、養成講座を実施し、電話相談事業の充実を図ります。また、電話相談事業を安定的に継続実施していくために、募集方法の検討等各種対策に取り組んでまいります。

## 2 相談員の養成と研修

相談事業の充実を図るため、次の通り養成と研修を実施します。

- (1) 電話相談員の養成講座(第 37 期)を実施します。
- (2) 相談員全員を対象にした、継続研修を14グループに分けて月1回実施します。  
また相談員全体研修は年2回実施します。
- (3) 相談員の 3 年目(34 期対象)、5 年目(32 期対象)研修を行います。
- (4) 認定 1・2 年の相談員を対象とするフレッシュマン研修を実施します。
- (5) 研修担当者の研修(宿泊研修を含む)を実施します。
- (6) 相談員の資質向上と一般市民の学習の場として公開講座を実施します。
- (7) 第 38 期電話相談員の募集を行います。
- (8) 全国研修会及び他機関による研修に相談員が積極的に参加できるよう支援します。

## 3 インターネット相談の実施

インターネット相談を継続し、相談の選択肢を増やし、多様なニーズに応え、活動の充実を図ります。

## 4 広報活動の推進

- (1) 市民運動としての輪を広げ、自殺予防に向けて相談電話の PR に努めます。
- (2) 広報紙「聴く」を発行(年 4 回発行)すると共に、ホームページの充実を図ります。
- (3) 相談員募集についてマスコミ等を利用した広報を積極的に行い、受講生の増を図ります。

## 5 関係機関との協力

- (1) 日本いのちの電話連盟の実施する厚生労働省補助事業フリーダイヤル「自殺予防いのちの電話」に参加し、電話相談を実施します。
- (2) 多様な相談に応じていくため、関係機関との連携をよりいっそう深めます。

## 6 心の健康セミナーの開催

新潟県の自殺予防キャンペーンの一環事業として、新潟いのちの電話が主催して、県内 2 か所で自殺予防の啓発のために「心の健康セミナー」を開催します。

## 7 市民公開講座の開催

一般市民の方を対象に、新潟いのちの電話の活動啓発事業として相談員の募集を兼ねた市民公開講座を開催します。

## 8 財政の安定化に努める

新潟いのちの電話の活動を財政的に支えるため、運営資金の確保と維持会員および一般寄付者拡大に努めます。

## 9 後援会活動の推進

- (1) 上越・長岡・下越・新潟の支部活動と連携します。
- (2) チャリティバザーなどの後援会活動の実施に協力します。
- (3) その他必要な事業の実施に協力します。